

番号 21

勤務校 南城市立久高小学校

氏名 大城 奈美江

グループメンバー 沖縄県立美咲特別支援学校 野口 桂 宜野湾市立大謝名小学校 仲村渠 梨己



彫り：大城奈美江 刷り：大城奈美江

イメージが人それぞれになるように、限定された物ではない抽象的なデザインを心掛けた。しかし、自分の中ではテーマは“水”で、吹き出す水しぶきのイメージで作成した。色は、山のイメージを出した。夏休みに行った黒部ダムの放水が印象に残っていたので、表現してみた。



彫り：仲村渠梨己 刷り：大城 奈美江

梨己さんは、宇宙のイメージだったようで、世界が一気に広がった。宇宙と言えば漆黒の黒が浮かんだが、いきなり濃い黒にするのに抵抗があったため、明るめの青で宇宙を表現した。流れ星がとてもかわいくて気に入った。しかし、刷り移す段階で版の向きを間違え線が交差してしまった。でも、流星の感じが出たのでよかった。



彫り：野口桂 刷り：大城奈美江

桂さんは、梨己さんの宇宙をさらに広げ大宇宙という感じになっていた。多くの線彫りが流星の数を増やし、地球まで登場し、まるでスペースシャトルから望む地球のようだ。地球の中央にあるハートは久高島かなと思うといつも見上げている“月”からの眺めのようにも思えてきた。宇宙感をさらに出したくて、あいろいろに少し黒を加えてみた。少し見える黄緑が星の光のようでいい。



彫り：大城奈美江 刷り：大城奈美江

梨己さん、桂さんが広げてくれた宇宙に“月”を足した。神々しい感じを出すために輝く光も付け加えた。しかし、白や黄色だと発色が負けてしまうかと思い、赤で幻想的な月をイメージして刷ってみたが、仕上がりは太陽になってしまった。光の広がりや版全体に表現したがあまり、彫り後が写らなかった。少し出た赤い筋が、星の衝突の感じをだしているようで、力強さが加わった。

番号 21

勤務校 南城市立久高小学校

氏名 大城 奈美江

グループメンバー 沖縄県立美咲特別支援学校 野口 桂 宜野湾市立大謝名小学校 仲村渠 梨己



彫り：野口桂 刷り：野口桂

桂さんの彫った曲線が初めは“ひらがな”に見えていたが、よく見ると“ふなっしー”のようなキャラクターにも見えてきた。周囲がみずいろなので水遊びをしている”ふなっしー”をイメージした。



彫り：大城奈美江 刷り：大城奈美江

みずいろがとてもきれいだったので、多めに彫り、みずいろの部分をも多く残そうと思った。水しぶきが上がっている感じが出ることを期待して小丸刀でちょこちょこ彫り、波のふちを三角刀で彫った。砂浜の感じを出したくて、黄色で刷ることにしたが、意外に薄くて三角刀の部分ほとんど写っていなかった。少し残念だった。



彫り：仲村渠梨己 刷り：大城奈美江

梨己さんが“ふなっしー”を水鳥の親子にしてきた。あまり気に入っていなかった黄色がヒナのイメージにあっていてうれしく思った。どうしてもみずいろを目立たせたいと思い、濃いめの色で赤をのせてみると、先ほどとはうって変わってみずいろが浮き出てきた。色の組み合わせの効果が分かった瞬間だった。色の相関図を見ながらだったが、とても大事だと思った。



彫り：野口桂 刷り：大城奈美江

最後に桂が、彫ってくれたのが親鳥の顔や周りの風景、そして羽などがさらに強調されていた。赤よりも濃いめの色、そして寝ているイメージがあったのでまだ使用していない黒をのせることにした。思い切って挑戦してみると、さらにみずいろが強調されたこと、絵がはっきりと浮き出てきたことに驚いた。この作品で、色の組み合わせの効果がわかって感じがした。

番号 21

勤務校 南城市立久高小学校

氏名 大城 奈美江

グループメンバー 沖縄県立美咲特別支援学校 野口 桂 宜野湾市立大謝名小学校 仲村渠 梨己



彫り：仲村渠梨己 刷り：仲村渠梨己

とてもきれいなやさしいピンク。大好きな色だったので見ているだけでも癒やされた。ハートと色のイメージがとてもあっているなあと思った。



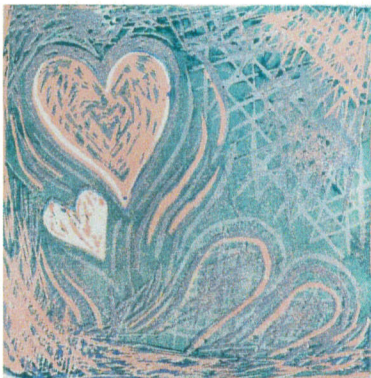
彫り：野口桂 刷り：大城奈美江

桂さんもかわいいピンクを多く残したいと思ったのかな。多めに彫り進めていた。ハートに動きが加わり、周りの線彫りが鳥の巣のような感じがした。下の細長いものはこれから生まれてこようとしているハートに感じた。あいろいろでピンクが映えているのと、桂さんの彫り残しの効果はとても勉強になった。



彫り：大城奈美江 刷り：大城奈美江

桂さんの彫り残しの効果を真似してみたいと思い、強調させるために同じように彫り進めた。丸刀で大胆に一気に眺めの線を彫ると良いことが分かった。彫り進み版画だとこのように自分には無かった技等が自分のものになっていく感じがとてもよいと感じた。雪のようなやさしい雰囲気が出したくて、白をのせるといい感じになった。



彫り：仲村渠梨己 刷り：大城奈美江

梨己さんも同じように、イメージをさらに強調させるかのように彫り進めていた。線だけでも、作品に動きを持たせ色の効果が楽しめると思った。ピンクに対照的な緑をのせてみると、先にのせていた白であまり色の変化は感じなかったが、かすかに青緑がのぞき、いい感じになった。彫り方が勉強になった作品だった。